

すすんで学ぶ子 (わくわく)

【知】 わかる・できる喜びを求め、知的好奇心や向上心をもとに学び続ける子



思いやりのある子 (にこにこ)

【徳】 関わり合い、認め合い、感謝し合う温かさを感じ、互いの心を通わせる子



たくましい子 (ぐんぐん)

【体】 望ましい生活習慣を身につけ、ねばり強さと活力のある心と体をもつ子



子どもを大切にはぐくむ学校

- 本時の目標の明確な意識づけ・的確な支援
- 内発的動機をもとに学び続ける態度の育成

- 幸生活三則、「こころ整う身のこなし」の推進
- 「心 ふっかふか」自己肯定感・感動を味わえる体験

- 困難を乗り越える経験→体力・気力の充実
- 望ましい生活習慣とコロナ禍での心身の健康管理

基礎・基本の 確実な定着

主体的・対話的で 深い学びの実現

基本的な生活習慣の確立 道徳性豊かな人づくり

自他のよさを認め合う 心の育成

年間を通した 体力づくり

望ましい生活習慣 による心身の健康

- ◆各教科の学びを貫く基礎・基本の見直し
- ◆「めあて」を板書で共有
- ◆教員の経験や専門性を生かす、教科担任制の推進(主に4年生以上)
- ◆学期に1度の力だめし(国語・算数・他教科)

- ◆子どもの「^{はてな}?(疑問)」を生かす授業展開
- ◆考えをもち、表現する場の形態や教具の工夫 →【授業づくり部会】
- ◆おはなしタイム(水曜・昼) →【おはなしづくり部会】
- ◆タブレット端末の活用

- ◆幸生活三則「時間・あいさつ・そうじ」の徹底
- ◆礼儀、感謝、約束を守る、整頓など →「心を整える」
- ◆道徳科の授業の充実

- ◆「ほっとハート」「よいところ見つけ」「サンキューレター／美行木」などの活用
- ◆Q-Uの分析, それを生かした学級経営

- ◆みゆき体操・かけ足・長縄跳び等を生かす体育的行事の工夫
- ◆体育の授業で行う各種運動の目標設定と重点的な取り組み
- ◆休み時間の外遊びを奨励、運動環境の整備

- ◆〈家庭と十分に連携して〉生活点検「ぐんぐんカード」の活用・学校保健委員会での啓発
- ◆コロナ禍での健康管理(新しい生活様式)
- ◆登校を渋りがちな子への組織的・早期の対応



地域社会と共有する教育ビジョン

- ◆危機管理心得「さ・し・す・せ・そ」に基づく予防・事後対応
- ◆記録の累積による児童理解、いじめを防ぐ生活アンケート

- ◆研修やOJTによる力量向上
- ◆意識改革・タイムマネジメントによる働き方の見直し

笑顔あふれる元気な学校

- ◆学年主任中心の組織的対応
- ◆報告・連絡・相談・確認の徹底

令和3年度 幸小 グランドデザイン

- ◆教育方針や実践、得られた成果について積極的に発信(たより・学校HP・報道等)

- ◆地域の教育力を生かす活動の推進(見守り隊・読み聞かせ・のびるndeスクール準備)
- ◆「人・もの・こと」の教材化

- 組織の一員として必要な目・意識・人間力を備え、個々の子どもに向き合う教職員の育成

- 地域住民による学校運営への参画を促すしくみづくり

安心・安全な学習環境

資質・力量・労働環境の向上

見通し・風通しのよい組織

社会に開かれた教育課程

地域との連携

教職員が信頼される学校

地域とともにある学校